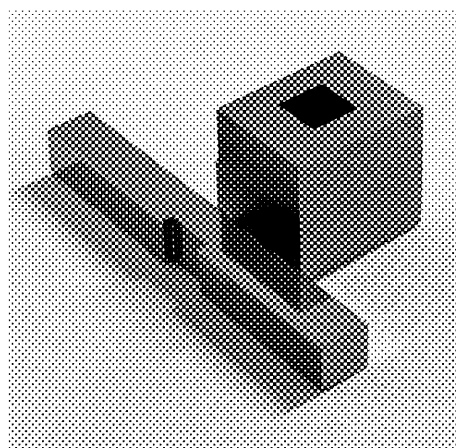


放電加工後も高強度

富士ダイスが超硬合金



放電加工後の強度低下を抑制した高硬度な合金

富士ダイスは放電加工後の強度の低下を抑え、2027年4月の「抗折力」を放電加工前の3500^{メガパスカル}（メガは100万）から加工後は2240^{メガパスカル}まで抑え、材料の劣化をとどめる。超微粒超硬合金と比べ、耐摩耗性と靱性のバランスを高い水準で実現。一般的な高硬度であるほど放電加工後の強度は低下しやすい課題に対応した。

26日に東京ビッグサイト（東京都江東区）で開幕する日本国際工作機械見本市（JIMTOF2026）に出展し、初公開する。

す物性値の一つである

「抗折力」を放電加工

前の3500^{メガパスカル}（メ

ガは100万）から加工

後は2240^{メガパスカル}ま

で抑え、材料の劣化を

とどめる。超微粒超硬

合金と比べ、耐摩耗性

と靱性のバランスを高

水準で実現。一般的

な高硬度であるほど放

電加工後の強度は低下

しやすい課題に対応し

た。

26日に東京ビッグサ

イト（東京都江東区）